



## サマーキャンプにおける 学生リーダーの存在



京都教育大学 准教授  
京都府キャンプ協会 副会長  
**遠藤 浩** さん

初夏の訪れとともに今年もサマーキャンプの季節が近づいてきました。自然の中で活動する子どもたちの姿は生き生きとしており、その姿に毎年元気をもらっています。

私は京都教育大学で主に野外教育分野の授業を担当し、私が担当している「野外教育研究室」では、子どもキャンプや大学キャンプ実習の運営をしており、青少年の教育キャンプの効果に関する研究も行っています。私は「日本野外教育学会」に所属していますが、その学会では教育キャンプの効果を多方面からの切り口で発表されています。

中面に続く

## 今月のトピックス

### 02

京都YMCA  
中期計画（2021-2023年度）  
「地域から必要とされる存在になる」

### 03

はじまりの季節。4月のYMCA。  
YMCA高倉おさなご園 開園 ほか  
感謝 株式会社G-Place様より  
体操マットの寄贈

### 04

2021サマープログラム  
子ども支援基金-BAPY-  
2022年度保育園入園説明会 ほか



特に心理学的な効果についての研究が多くなされており、下記のような効果が報告されています。

### 教育キャンプの効果

#### ◇ 自主性の向上

自主的に物事に取り組むようになる

#### ◇ 社会的スキルの向上

対人コミュニケーション能力や思いやり行動

#### ◇ 自己肯定感の向上

他者とのかかわりを通して自分を価値のある存在だと思ふこと

#### ◇ 達成動機の向上

難しいことでも挑戦してみようという気持ち

他にも多くの研究報告があり、教育キャンプ（サマーキャンプ）に参加することは子どもたちの成長に大きくプラスになっていることが分かります。では、なぜこんなに子どもたちは成長するのでしょうか？自然の中でいろんな体験を仲間と助け合いながら行うことがそうさせているのは間違いのないことだと思いますが、私はそれだけではないと考えています。

YMCAのサマーキャンプは、多くの大学生リーダーが参加しています。特にグループと一緒に行動して生活や活動の指導をするグループリーダーとして頑張ってくれています。その大学生リーダーの存在も前述した子どもたちの変化に大きく貢献していると思っています。

カナダ人の心理学者であるバンデュラは「モデリング理論」という社会的学習理論を提唱しました。その理論を一言で言うと、身近な人の行動がモデルとなり、その行動をまねるようになるというものです。その対象は好きな人、あこがれの人であれば

その影響はさらに大きくなります。サマーキャンプにおける大学生リーダーは子どもたちにとって大好きなあこがれの存在であり、リーダーの積極的に活動し誰にでも優しく接してくれる姿をモデルとして、リーダーの言動を模倣するようになるのです。グループ内の子どもが変わると今度はその子どもが他の子どものモデルとなり、多くの子どもに広がっていきます。

YMCAの学生リーダーは本当に子どもたちを第一に頑張ってくれています。勿論学生ですから指導経験も豊富とはいえず、未熟なところもありますが、一生懸命に子どもたちのために動く姿は子どもたちにとってあこがれのモデルとなり、その姿に近づこうとするのではないのでしょうか。私の研究室の研究ではグループを担当する学生リーダーの行動が子どもたちの活動意欲や肯定的行動（積極的で思いやりのある行動）に影響を与えていることがデータでも明らかになりました。また別の研究ではキャンプ指導をすることにより大学生の心理的な向上効果（前述した自主性、社会性、達成動機など）も認められました。サマーキャンプは子どもたちだけでなく学生をも大きく成長させているのです。

サマーキャンプでは子どもたちと学生リーダーの両方ともに、たくましくて優しいすてきな人に成長していく、その相互作用が行われる場所なのだとして強く感じています。

#リーダーと一緒に #友だちと一緒に #挑戦しよう #成長しよう



## 京都YMCA 中期計画（2021-2023年度）

# - 地域から必要とされる存在になる -

YMCAが行っている事業の始まりは、その時々地域社会に必要とされる事業として、人々の生活向上や社会の発展を目的として行われてきました。

しかし、長年続けていく中で、他の同じ事業を行う企業や団体との競争にさらされ、当初の目的と意義が薄まってきているのではないのでしょうか。また、社会や人々のニーズが変わってきている中で、変化に対応してこなかったことにより、様々な制度疲労をおこしているのではないのでしょうか。

今、我々は地域社会からなくてはならない団体として認識されているのか、実施している事業が地域に必要な事業として認識されているのかを自ら問うてみる必要があります。

そこで、次期中期計画では「地域から必要とされる存在になる」ために何をなすべきかを問い、事業変革していくことを通して次の長期ビジョンへとつなげていくことをめざします。

1

ウィズ・アフターコロナ社会に向けて、新型コロナ感染拡大がもたらした社会的分断をつなぎ直す働きとして、地域社会の課題にコミットしていくYMCAを再創造する

2

京都YMCAの事業の継続を支える財政的基盤を確立する

3

YMCAの理念を実現する人材を養成する仕組みを構築する



# はじまりの季節。4月のYMCA。

## 専門学校入学式

4月1日に舞鶴校、4月7日に京都校（介護福祉学科）の入学式を開催しました。両日とも天候に恵まれ、新しいスタートにふさわしい一日となりました。

二年後の卒業に向けて、ともに頑張りましょう。



舞鶴校入学式



京都校入学式



## YMCA高倉おさなご園 開園

2021年度より、YMCA高倉おさなご園をYMCA三条保育園の分園として開園しました。場所はYMCA三条保育園（本園）から徒歩で2分の京都三条ビル1階です。

開園時間は朝7時30分から午後6時30分で、現在1歳から3歳の園児9名が元気に登園しています。午後6時半以降の保育は本園に移動しての合同保育です。

家庭的な雰囲気の中で年齢の異なる子どもたちがそれぞれ楽しく過ごしています。お散歩や本園の園庭で遊んだり、3歳児は本園で同じ年齢の子どもたちと一緒に活動したりもしています。

新しい場所での保育を通して、今まで以上に地域に根づいた活動をひろげていく機会が与えられたことに感謝しています。

## YMCA三条保育園 ひかりぐみ遠足

4月13日にひかりぐみで京都市青少年科学センターに行ってきました。この日はひかりぐみ初めての遠足。みんな、ウキウキわくわくしながら登園していました。

バスに乗って、いざ出発！現地に到着した後、館内でのお約束のお話をしました。みんな、しっかりお話を聞いてくれました。

館内は、おもしろそうなものがいっぱい。人間万華鏡、ピタゴラスイッチ、それからみんなが一番楽しみにしていた恐竜コーナー！あまりの迫力に「こわい...」「すごい...」と、初めはちょっぴり後ろから見ていましたが、慣れてくると近くでずっと見入っていました。海・川のコーナーでも、みんな興味津々。「見たことある！」「食べたことある！」とみんな大はしゃぎでした。

## 感謝 株式会社G-Place様より体操マットの寄贈



京都YMCAの賛助会員である株式会社G-Place様より、京都銀行の子どもたちの成長支援・地域人材育成支援「京銀SDGs私募債『未来にエール』～次世代を担うこどもたちへ～」を通して、体操マット2点を寄贈いただきました。

届いた翌日、早速体操クラスで使用しました。新しいマットが届いて、子どもたちは目を輝かせてとても喜んでいました。これからも、子どもたちがマットを使ってできた！をたくさん経験し、そしてこのマットが多くの子どもたちの成長を長きにわたって見守る存在になるよう、大切に使用させていただきます。

株式会社G-Placeの皆様、京都銀行の皆様のご支援に深く感謝申し上げます。京都YMCAは、これからも地域の子どもの成長に貢献できるよう、事業に取り組んでいきます。



外に出かけて、こころもからだも元気いっぱい！

# 2021サマープログラム

夜空いっぱいの星を見たい。いろんなところへ出かけたい。友だちと遊びながら毎日楽しく過ごしたい。からだをいっぱい動かしたい！  
全部、YMCAで叶います。今年の夏は、YMCAで元気いっぱいに過ごそう！

キャンプ



スイミング



体操



アフタースクール



詳しくはパンフレットまたはホームページをご覧ください

Web申し込み受付期間

YMCA会員及び2021年度プログラム参加の方

☎ 6月10日（木）～

上記以外の方

☎ 6月15日（火）～

お申し込み  
専用サイト



## 子ども支援基金 BAPY -Be A Partner of Youth-



京都YMCAホームページ  
子ども支援基金のご案内



経済的事由により、参加したくてもできない子どもたちのための支援制度です。参加費の半額もしくは一部を援助し、子育てをサポートします。

### BAPYとは??

“Be a partner of youth”の略で「子どもたち（ユース）のパートナーになろう」という意味です。1人でも多くの子どもたちに、学びや体験の機会を経験してほしいという願いが込められています。

### 申請方法

- 1 ウェルネスセンターに電話連絡  
参加希望プログラムと子ども支援基金希望の旨をお伝えください。
- 2 申請書等を提出  
担当者から書類をお送りします。
- 3 面談・審査  
本部担当者・担当部門責任者と面談を行った後、京都YMCA募金・基金選考特別委員会が書類審査をし、その結果をご連絡いたします。
- 4 お支払い手続き  
基金適用の決定後、自己負担分の参加費をお支払いください。

申請には条件があります。  
詳しくは京都YMCAホームページにてご確認ください。

お問い合わせ先 京都YMCAウェルネスセンター 075-255-4709 wellness@kyotoymca.org

### 2022年度YMCA三条保育園入園説明会

2022年度保育園入園希望者説明会の申し込みを受け付けております。見学ご希望の方は、お電話もしくはメールにてお問い合わせください。

お問い合わせ先

YMCA三条保育園 075-254-8131 hoikuen@kyotoymca.org

HPIにて説明会の  
日程を随時更新



### 子ども相談室

学校のこと、家でのこと、勉強のこと、友だちのこと。お子さまのさまざまな相談をお受けしています。困りごとを整理しながら、よりよい方法を一緒に考えていきましょう。

お問い合わせ先

サポートプログラム事務局 075-255-4709 wellness@kyotoymca.org

### SNSで最新情報をお届け！

京都YMCAでは、SNSにて最新情報やプログラムの活動の様子を随時配信しております。ホームページやYMCANEWSに掲載されていない情報も発信していますので、是非チェック＆フォローをお願いします。



### メール配信サービスのススメ

YMCANews（京都版）は、京都YMCAのメール配信サービスにも掲載しております。メール配信での購読をご希望の方は、QRコードからアクセスの上、ご登録ください。

